

# 区内保育園等あり方検討に関する経過について

## 1. 検討の背景および目的

品川区では、待機児童対策や地域需要等を考慮し、私立保育園の新規開設のほか、区立保育園の改築および民営化計画を進めてきた。

しかしながら、未就学児の人口や国の保育施策の動向の変化、児童虐待等、区内保育施設を取り巻く社会情勢は、大きく変化している。

そのため、区立保育園としての役割を明確化するとともに、改築や施設数等のハード面にかかる方針を策定することが必要とされる。また、区内の保育需要やその動向を踏まえたうえで、今後の品川区が目指す保育、その際の区内保育園のあり方を考えなければならない。

以上から、本検討では、区立保育園を中心とした区内保育園のあり方を整理したうえで、今後の品川区における保育の充実を図ることを目的とする。

## 2. 検討経過(区立保育園の機能強化に向けた方策案)

区内の保育ニーズを考慮しながら、定員の見直しや施設の適正配置を検討するとともに、区立保育園を拠点園およびサブ拠点園化し、区内の子育て支援充実、保育の質の向上、公私立連携により一層取り組む。

